

ナショナルバイオリノースプロジェクト(NBRP) シンポジウム「ネッタイツメガエル」

「ツメガエルを用いた機能ゲノム科学研究」 Functional genomics research employing *Xenopus*

第2日目: 9月12日(金)9:00~11:30 会場: F会場(B202)

オーガナイザー:

加藤 尚志 (早稲田大学 教育・総合科学学術院)

柏木 昭彦 (広島大学・院理・両生類研究施設)

S6-1 高活性型TALEN(Platinum TALEN)を利用した動物でのゲノム編集

山本 卓 (広島大学・院理・数理分子生命理学)

S6-2 Analysis of eye formation in *Xenopus*: model system for genetic and genomic studies of determination, induction and organogenesis

Robert M. Grainger (Department of Biology, University of Virginia, USA)

S6-3 ヒストンH3K27脱メチル化因子による細胞分化コンピテンスの制御

荻野 肇 (長浜バイオ大学・アニマルバイオ)

S6-4 両生類原腸胚の頭部オーガナイザーの転写基盤: 頭部オーガナイザー

転写因子Otx2、Lim1、GscのChIP-seq 解析

安岡有理 (沖縄科学技術大学院大学)

S6-5 ネッタイツメガエル幼生及び成体肝臓のオミックスデータ

鈴木賢一 (広島大学・院理・数理分子生命理学)



山本 卓



Robert M. Grainger



荻野 肇



安岡有理



鈴木賢一